

11月の星空まっぷ

【11月中旬、午後8時頃に見える星空】

オツ、ホミリーか。これから、ほし坊と仲良く一緒に星空散歩を楽しもう！星空は、いつもみんなを見守ってくれておる。だから、星たちに「こんにちわは」すること忘れないようにな。

では、さっそく秋の星空に出かけよう！
はい。わたし、星良く分らないけど、お兄ちゃんいろいろ教えてね。よろしくお願ひしまーす。

今月の天文ショー！ ＝皆既月食＝

「月食」って知ってるかな？
月が、地球を挟んで太陽と一直線に並び、地球の影に隠れる現象じゃ。

中でも、地球の影に月が完全に隠れてしまう月食を「皆既月食」と言う。そんな天文ショーが、8日の東の空に開演する。皆既食の始まりは午後7時17分、食の最大は午後7時59分、皆既食の終わりは午後8時42分と予測されておる。

何と1時間25分にわたって、ゆっくると赤銅色の満月を楽しむことができるんじやよ。なお、月食の種類には、皆既月食のほか、半影月食と部分月食というものがある。今回は半影月食（欠け始めは、午後5時過ぎ）、部分月食（午後6時10分頃から）、そして皆既月食へと進み、今度は逆に、部分、半影と姿を変えて、午後11時前頃元の満月の姿に戻る。

時間があれば、この一部始終を観察してみてもどうか？この天文ショー、みんなが時間を共有しようぞ！

N7F

M31 アンドロメダ銀河
M45 すばる(プレアデス星団)

＝秋の星空に流れ星を見よう＝

① おうし座北流星群

(出現期間は10月中旬頃から11月末頃)
極大日(*)は、13日午前3時頃だが、下弦近くの月明りがある。おうし座流星群は、明るい流れ星が多く、火球が見られるのも特徴。今年はその火球が増える年に当たっているとのこと。大いに期待しよう。長丁場で楽しもう！

② しし座流星群

(出現期間は11月5日から11月25日頃)
極大日は、18日午前8時頃。見頃は18日未明だが、下弦過ぎの月明りがしし座にある。

【お知らせ】12月には、3大流星群の一つふたご座流星群が見られる。11月の二つの流星群で観察のコツをつかもう！
*極大日：流星群の活動が、最も活発になる日(流れ星が一番たくさん見られる)

＝ライトダウニング

やまなし2022

【消灯時間は、午後8時～9時】

11月19日(土)、山梨県内各地で「ライトダウニングやまなし」が開催される。北杜市周辺では「あけの農さん物直売所、みずがき湖ヒジターセンター、銀河鉄道展望公園(韮崎市)」の3か所が会場。今回は、「宙(そら)を見上げていのちを想う」がテーマ。1年に1度、1時間だけ、身の回りの明かりを消して星空を見上げてみよう。1年に1度と言わず、余計な灯りは消そうではないか！
星たちは大喜び間違いなしじゃな。

*「ライトダウニングやまなし」は、ライトダウン活動として継続開催する、全国で最も長い歴史を持っており、今回第24回目を迎える。詳細は、ライトダウンやまなしの公式HPを参照してほしい。

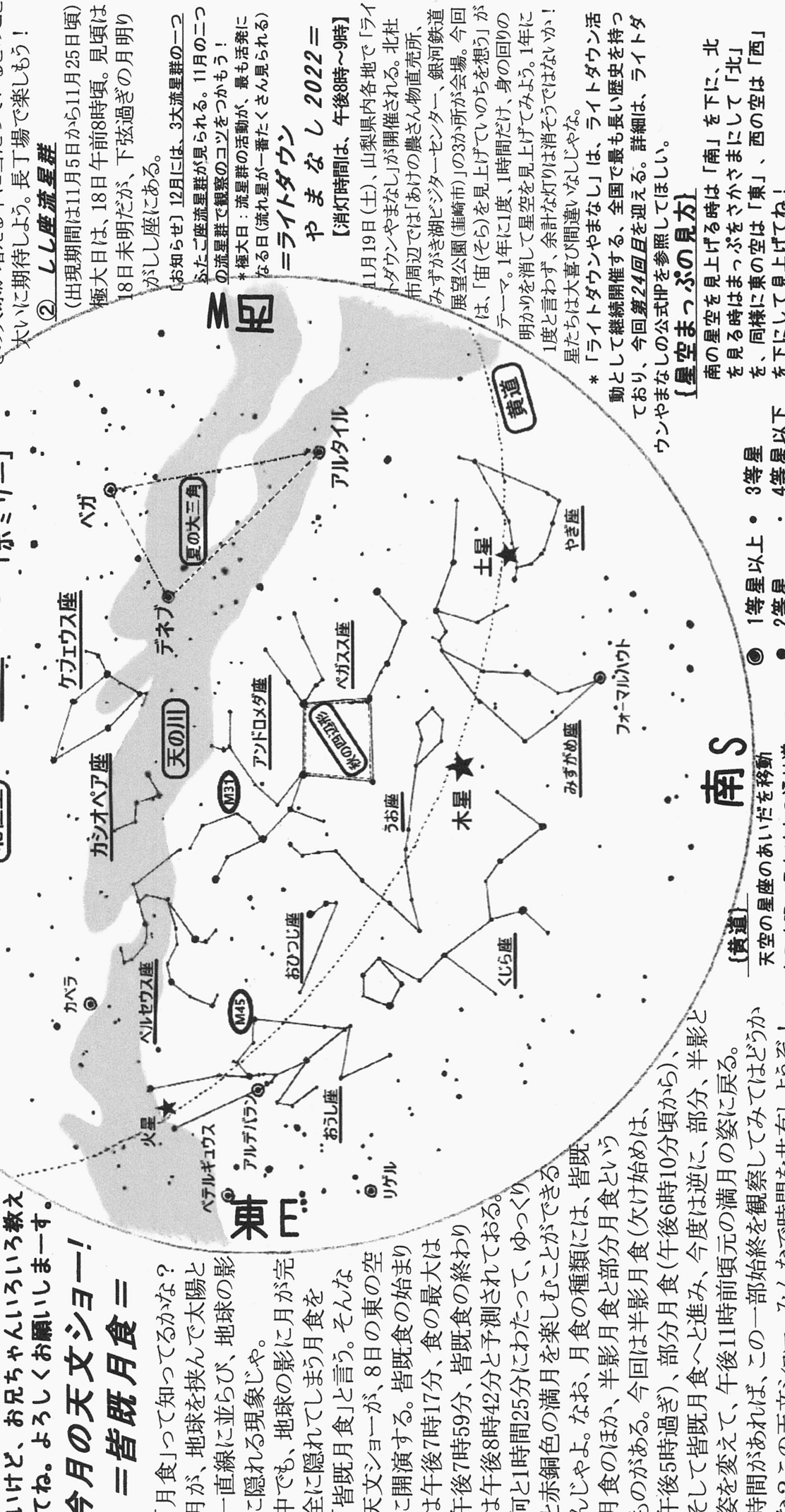
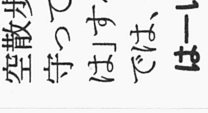
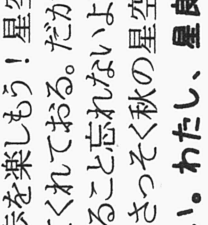
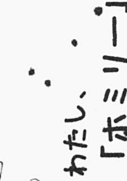
【星空まっぷの見方】

南の星空を見上げる時は「南」を下に、北を見る時はまっぷをさかさまにして「北」を、同様に東の空は「東」、西の空は「西」を下にして見上げてね！

- 1等星以上
- 2等星
- 3等星
- 4等星以下

【黄道】

天空の星座のあいだを移動する太陽の見かけ上の通り道



南S